



「みなさんは、日々の暮らしの中に気の合う仲間やお友達がいますか？」

5年後、10年後に向けて「住みやすい、住んでいてよかった。」と思える人と人との「つながりのある地域」をめざし「地域のお宝」としてご紹介していきます。

取材先

綿打地区

おかあさん人形劇

元気に輝く「おかあさん」たちの「つながり」の場所

「おかあさん」「はーい!」という元気な掛け声から始まる、おかあさん人形劇。ぐんまこどもの国、こども園、保育園、児童館、図書館、福祉施設などで出前公演を行っています。始まりは39年前。幼稚園のお別れ会で「親から子供たちにプレゼントできるものはないか」と秋葉さんと市橋さんとの立ち話がきっかけです。

「人形劇」という卒園のプレゼントをもらった子供たちが大きくなって舞台袖に来るようになり、舞台に出るようになり、孫たちも参加するようになり、今でも何世代にも愛される活動となっています。

秋葉さん、市橋さんと外園さんは初期からのメンバーです。会員は、実際に人形劇を観て感動して入会した方、旦那さんや母親から勧められて入会した方など様々ですが、長く愛され続けている「おかあさん」たちの「つながり」の場所となっています。

14人のメンバーで活動していますが、「参加できる人が参加する」という活動スタイルです。



地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～



あきば のりこ
代表 秋葉 憲子さん

子供たちのために何かやりた
いね。と生まれたおかあさん人
形劇。

ささやかな活動でしたが、か
わいいもみじのお手々から大き
な拍手をもらった時の感動が、今でもおかあ
さん人形劇の元気の素になっています。いつ
までも「おかあさん、ハイ」と元気な声
で始まる活動をしていきたいと思ひます。

いちはし うたこ
市橋 歌子さん

秋葉さんとの立ち話から始まった
人形劇。子どもたちも40代になり
ました。

この年になってもワクワク出来るの
は、ありがたいと思ひます。

子供たちや孫も一緒に活動できて良かった
し、自分が誘った人が楽しそうに活動してい
るのを見ると嬉しいです。

ほかぞの くみこ
外園 久美子さん

おかあさん人形劇に
は結成当初から参加し
ています。

長く続いているのは、
おらかな秋葉さんの
人柄。キッチリしているリーダーだと会
員が動きにくくなるけれど、ゆったりで
きるので長く続ける事ができています。

しのづか けいこ
篠塚 恵子さん

公演を見て感激し15年前から参加
しています。

市橋さんとは隣組です。他のメン
バーも同じ地区の人が多いので地域交
流の場にもなっています。

かみおか えみこ
上岡 恵美子さん

一緒にご詠歌を習ってい
る市橋さんから話を聞いて
10年くらい前から活動し
ています。活動することで
元気をもらっています。



人形、小道具などは全て秋葉さんの手作りです。
人形の服はお孫さんが着ていたものや古布を再利用しています。
劇の台本は絵本を元に秋葉さんが作っていますが一部分を空欄にし
ておきます。練習で確認しながら投げかけ、みんなで空欄を埋めなが
ら台本を作っていくのがおかあさん人形劇流です。練習は早川のいず
み会館で行っています。

☆チェックポイント☆

元々は卒園する子どもたちの為にと始めた会が39年経ち、おかあさんたちのやりがい、つながりの
場になっています。

コロナ禍で入場者数が制限され、以前よりは賑やかさも減ってしまいましたが、生き生きと輝くおか
あさんたちの、あたたかいつながりの場所になっていました。

地域のお宝情報を募集しています!

「私の近所でこんな取り組みをしている」「こんな工夫
をして気にかけて合っている」など、あなたの地域のつ
ながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お
問い合わせまでお願いします!



詳しくはこちら

お問い合わせ

太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229